

## 城山ダム緊急放流時は 立体駐車場などを開放



城山ダムの緊急放流が予測され、相模川が氾濫するおそれがある場合に、「水害時緊急避難場所」として立体駐車場などを無料で開放する協定を市内企業と締結しています。合計駐車台数(下表)は約7,500台です。開放時は防災行政無線・市公式 SNS・市防災ホームページなどで周知します。詳細は、市ホームページをご覧ください。



案内ページ

店舗名	住所	駐車台数
フラワーランド海老名店	柏ヶ谷419-1	127台
かしわ台スクエア駐車場	柏ヶ谷571	233台
エイビイ海老名店	泉2-5-1	189台
ららぽーと海老名	扇町13-1	1,660台
ビナフロント	中央1-2-2	65台
ガイアネクスト海老名駅前店	中央1-3-1	250台
ビナウォーク	中央1-4-1	1,230台
イオン海老名店	中央2-4-1	890台
アビバ海老名店	中央2-9-55	555台
ダイエー海老名店	中央3-2-5	521台
キコーナ海老名店	河原口4-5-6	699台
島忠海老名店	大谷北1-1-1	331台
フードワン海老名店	本郷1568-1	344台
ニラク海老名本郷店	本郷2410-1	452台

### LINEで「デジタル防災訓練」

LINE「海老名市」で5分程度の防災訓練ができます。メニューの「防災」から「デジタル防災訓練【風水害】」を選択して参加し、自宅の災害リスクなどを確認して備えましょう。



LINE「海老名市」

## 早めの準備と避難を

風水害は事前に予測できる災害です。

平常時にハザードマップを確認し、自宅周辺の災害リスクを把握した上で、どのような行動を取るか家族内で話し合っておきましょう。

災害が予測される時は、家庭状況に応じ早めの避難をお願いします。事前の準備と早めの行動が家族の命を救います。



危機管理課 課長  
林 太郎

## 4 情報取得方法を確認

災害時はインターネットなどの情報が正確ではない場合があります。安全な避難のため、正しい情報の取得方法を確認しておきましょう。

### ◆防災行政無線

市内139カ所に設置しているスピーカーから情報を発信します。放送内容は電話(☎235・1949)で確認できます。通話料は自己負担です。

### ◆防災ラジオ

窓や雨戸を閉めた状態など、防災行政無線が聞こえない環境でも放送内容を聞くことができます。詳細は、危機管理課へお問い合わせください。



### ◆えびなメールサービス

事前登録者に防災行政無線の放送内容を配信します。

### 【登録方法】

① t.ebina@sg.jp に空メールを送信  
② 返信メールに記載のアドレスにアクセスし、登録

### ◆テレビ神奈川(tvk)データ放送

コミュニティFM(FMカオン84・2メガヘルツ)市の情報が放送されます。



市公式 SNS  
案内ページ



市防災  
ホームページ

### ◆市公式 SNS・市防災ホームページ

災害発生時は、LINE やエックス、市防災ホームページで避難所の開設状況などをお知らせします。LINE は受信設定で「防災・防犯」を選択してください。

# 風水害に備えて 確認すること 4 選

閩危機管理課 ☎(235)4790

風水害は犠牲者をゼロにできる災害です。天気予報などを確認しながら、安全な時に避難することができます。危険な状態になった時に逃げ遅れないよう、事前に避難行動を確認するなど準備をしておきましょう。



## 1 ハザードマップを確認

「相模川・目久尻川・鳩川・永池川の浸水想定区域」「土砂災害(特別)警戒区域」「内水浸水想定区域」のハザードマップを、市防災ガイドブックと市公式アプリ「海老名市防災マップ」に掲載しています。自宅周辺に危険箇所がないかを確認しましょう。

アプリ  
ダウンロード  
ページ



iOS版



Android版

## 2 避難先を確認

自宅周辺の危険箇所や家庭状況を踏まえ、避難所以外にも避難先を考えておきましょう。浸水想定区域内に住んでいる人は、上の階に避難する「垂直避難」ではなく、同区域外の安全な場所へ避難する「水平避難」をしましょう。同区域外で自宅が安全な場合は「在宅避難」も一つの選択肢です。



### ペット同行避難

災害発生時には全避難所でペットを受け入れます。避難所には動物が苦手な人など多様な人が集まるため、受け入れには条件があります。

浸水や倒壊などにより自宅に戻って生活ができない場合は、北部公園体育館をペット避難所として開設し、ペットと一緒に避難生活ができるようにします。避難所にペット用品の備蓄はありません。ケージやペットフード、トイレ用品などは持参してください。



案内ページ

警戒レベル	避難情報	取るべき行動
5	緊急安全確保	安全な避難ができず命が危険な状況直ちに命を守る行動をとる
4	避難指示	発令地区の危険な場所にいる場合は避難
3	高齢者等避難	高齢者・障がい者・乳幼児など避難に時間がかかる人と支援者は避難
2	大雨・洪水注意報	避難行動を確認
1	早期注意情報	防災ガイドブックを見直すなど災害への心構えを高める

## 3 避難のタイミングを確認

市が発令する避難情報(左表)を目安に、避難開始のタイミングを決めておきましょう。高齢者や子どもなど避難に時間がかかる人がいる家庭は比較的 안전한 時間帯に避難できるように「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたタイミングで避難しましょう。隣近所で声をかけ合い、逃げ遅れないようにしましょう。